



笑ってなんぼ
ゆるゆる集いましょう
「集い場づくり」

リーダー：茨木
メンバー：片野さん、中村さん、西森さん、森川さん



①実践プランの背景・課題(応募した時のこと)

高齢者、障がい者、子供。そして動物。
誰でもが集い、笑いあえる場所づくりをしたい。

でも、なにからどうすればいいの？

1人ではできない…。 ⇒ スライド3へ

④現場見学・トライアル (チームでやってみたこと)

☆ 2025/1/31

まるっと。さんにご協力いただき**実行!**

参加者 こども:4人

ワンちゃん:4匹

高齢者:2組と1人

障がい者5名、急遽不参加 ⇒ スライド4へ

②やってみようと思ったこと・着眼点 (チームになって考えたこと)

☆まずは、単発でイベントとして実行してみよう!

- 場所は? 犬が入れるカフェは?
- お客様はどう集める?
- 内容はどうする? 犬だけ? などなどの課題

⇒ 犬が入れる場所を探す。

想いを言語化し、ご協力いただけるようお話する。

実行することが目的ではなく、皆が優しい時間を過ごせる。という趣旨を忘れずに!

③事例調査・文献調査 (チームで調べてみたこと)

- 地域活動をしている方にご助言をもらう
- カフェやサロン、不動産業の方などに相談
⇒ 場所を見に行く 10か所程度見に行く。
アクセス、条件、寒さ対策、内容など
- アカデミー経験者にご助言をもらう

調べるうちに。様々な活動を知り、つながることができた!

① 実践プランの背景

障がい者ダイビングの活動をしてきた中で、「あきらめず楽しむ。笑う。心を震わす。」事のすばらしさを体感。障がい福祉、高齢者福祉を仕事としたところ、思う以上にあきらめたり、想いを飲み込む方が多くおられると知り、とても切なく感じていました。

笑う事はどなたでも当然のこと！

少しの工夫で、私たちにもできることがあるのでは。

高齢でも障がいがあっても、子供でも。

一緒に笑い、感動し、泣くことができる。

そこに、ワンちゃんや猫ちゃんがいるとそれも楽しいかも。

その為に、共生型サービスのような**集い場**を作りたいと考えるようになりました。

課題

したい事 : 想いは強い！ **でも大きくふんわり。**

熱意 : たっぷりある！ **でもどう進めるのが良いのか…。**

仲間 : 共感してくれ、お声かけしたい人たくさん。 **でも、皆仕事で手一杯…**

実行力 : たぶんあるはず。きっとある。 **でも、一人ではできない。場所の事など課題はいっぱい**

⇒ 自信はない。でもやってみる！ その中できっと学ぶこと、進むためのヒントが発見できるはず！

④ トライアルにて実行 2025/1/31

「ふれあい交流サロン 南正雀まるっと。」さんにご協力いただき**実行！**

- 犬について（ほえないか、トイレ問題など）
⇒ おむつ使用、サークルの設置、ペットシーツ使用。今回は中村さん家の3匹で。
 - カフェのご提供はどうするか
⇒ まるっと。さんにてご提供いただきお支払いする。
新年会。ということで「おしるこ」を用意
 - 場所をお借りするだけ？スタッフさんお願いします？
⇒ 場所のみでなく、スタッフをお願いし、コーヒーのご提供などおねがいます
 - 内容は？
⇒ まるっと。さんにこられる女性にマジックショーをしていただくことに！
 - 参加者はどう集める？
こども：4人 ⇒ 西森さん家のお子さん
高齢者：2組（夫婦、親子） ⇒ 茨木の担当利用者さまにお声かけ。
1人 近隣の方（まるっと。のお客様）
障がい者5名 ⇒ 茨木知り合いの作業所より5名。寒さの為急遽不参加。
- 他、包括職員さんと犬1匹、仲間候補1名、まるっと。さんつながりの協力者1名

計 12人＋スタッフ5名＋まるっと。さん3名＋犬4匹

⑤実践プランの再設定(③④を経てチームで検討し直した事・やってみたからこそ分かった事)

高齢者、子供、障がい者が同じ場所、時間で笑えるように。という内容はできなかった。が、犬がみんなをつないでくれる事や子供スタッフも取り組める事、高齢者からの昔遊びの提供など、更に内容を広げることができる。という可能性を感じる。

課題や注意点は

- 季節の設定。寒すぎると外に出ることも難しくなれる事も・・・。
- 犬たちの参加を促す際、皆に気持ちよく参加してもらうためには。条件の検討必要
- まったりと過ごすのみではなく、ゲームなど退屈しない内容も検討必要

⑥今後の活動プラン(今後1～2年の活動イメージ)

- 今年度は後1～2回イベント実施(つながりを作る、経験を積む) 6月頃と11月頃?
- 並行し、場所を探す。(古民家などの賃貸を探しています)
- 様々な地域活動にできるだけ参加し、つながりやアイデアの引き出しを増やす。
- 仲間づくり(できるときに参加してくれる方々と主になるメンバーを増やしたい)
- **2年後には!**

複合型の共生サロンを作る。

障がい、高齢、若年、子供、動物(保護犬、保護ねこ)などの集い場。

公的事業所(現事業所、就労B型のカフェ?)と自費サービスとサロンを組み合わせたような場所 ✨

⑦実践編で作った広報物、ツール等

笑ってなんぼ わんタイムカフェ

動物好きで経験豊富なスタッフ(看護師、ケアマネージャー、介護職、福祉用具専門員)とかわいいワンちゃんが皆さまをお待ちしております。
お茶やお汁粉を飲み、一緒に笑い、ワンちゃんと触れ合いながら癒しのお時間を過ごしましょう。

- ・ご高齢の方
- ・障がいをお持ちの方
- ・お子様

どなたでもご参加いただけます！

日時：2026年1月31日(土) 14:00～16:30 (出入り自由！)
場所：ふれあい交流サロン 南正雀まるっと。
吹田市南正雀1丁目3-4 阪急正雀駅から徒歩3分
主催：笑ってなんぼプロジェクト
参加費：無料 ※会場にてワンオーダーお願いいたします



ワンちゃんご利用時と触れ合う時の お願い事

笑ってなんぼ
わんタイムカフェ

ワンちゃんへ

- 狂犬病予防接種は必ずお願いします
- ワクチン(できれば)接種済みの子をお願いします
- トイレは済ませて。どうしても時は外でお願いします
- おむつ使用(できれば)お願いします
- リード使用又はカート使用又は抱っこで
- わんわん無駄吠えしてしまう子は、今回はご遠慮下さい

ワンちゃんと触れ合う方々へ

- おやつはこちらでご用意したものを。
- 急に触ったり脅かしたりしないでください
- そ〜っと優しく声かけ、そ〜っと優しく触ってください



今後の活動案内 PR 等

次回のつどいは**6月初旬予定**です。

内容は、ワンちゃんと触れ合う共生カフェを基本に、季節に合ったレクリエーションやボードゲーム、美容やリラクゼーションなど、ほっこりな内容をプラスします ✨

今後、InstagramやFacebookでお知らせする予定！
(まだ開設はしていません…💧)

ご興味を持ってくださったなら、良ければ春頃「笑ってなんぼ」「わんタイムカフェ」で探してみてください ✨

それまでのご連絡先は…

合同会社TOKUWAA(トクワア)の茨木
naokoibarak@tokuwaa.com

まで。





実践リーダー 茨木 直子

実行できてよかったです。
メンバーの皆さんと、まるっと。の
茂上さんはじめスタッフの皆さん
に助けていただき、優しい時間を
作ることができました。
イベントや場所を作ることは、
勢いだけでなく、組み立てる力、
具体的な目的、季節の設定など
必要なことがたくさんある事
を学びました。
場所づくりに向け、緩やかに
確実に進んでいきたいです♪



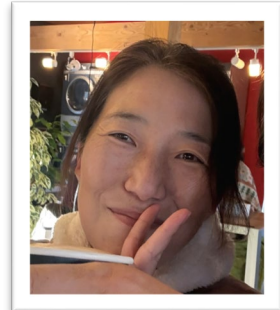
実践メンバー 片野さん

イベントとしては大成功！
場所の定員に対して常に7割8割の人がいて、暇
にならない程度に来訪もあり、また来てくださ
った方には十分に楽しんでいただけたのではない
かと思います。
目標の場所づくりに向けて更に練っていくとい
いですね。



実践メンバー 西森さん

子供たちがワンちゃんも抱っこでき楽しそう
でした。
子供の参加もありきのイベントだったら、もう少し
飽きのこないようにボードゲームとかカードゲ
ームみたいに、どの年代の人でも参加できるもの
があってもいいかもしれませんね



実践メンバー 中村さん

今後実施するには今回のようにマジック等のイベ
ントの趣旨を説明できる材料が必要だと感じまし
た。
当日はバタバタでしたが、人数やキャパ、雰囲気も
とても良かったと思います。ホッコリしました ✨
動物は人と人を繋ぐ力をもっているんですね。感激
です。言葉では言い表せない空気感がありました。



実践メンバー 森川さん

自分も癒されました ✨ 子供ちゃんにもお手伝いも
していただいたり、一体感がありよかったです。
まるっと。さんのお客様がしてくれたマジックショ
ーも、内容もお姉様のキャラも抜群でした ✨
1回目のイベント、とても良かったと思います 😊